

埼玉県理容美容専門学校

平成 29 年度 第 2 回美容科教育課程編成委員会議事録 (美容科)

【日 時】平成 30 年 2 月 13 日 (火) 14 : 00 ~ 16 : 00

【会 場】埼玉県理容美容専門学校 3 階 会議室

【委 員】出席 : 石井孝之、吉田三晃、間山 弘子、加藤隆代
相川浩一、島田 美紀、中川一江、遠藤昌宏

(敬称略)

1 開会の辞 (校長 相川浩一) 平成 29 年度第 2 回教育課程編成委員会を開催することを宣言した。

2 司会の選出 (司会 中川 一江)

配布資料の説明を行う。

3 校長挨拶 (校長 相川浩一)

出席へのお礼及び、国家試験に向けての 2 年生の学習状況や 1 年生の技術競技会への取り組みなどの報告をし、本会で活発な意見交換を求める。

4 報告事項 1 (前回会議に対する改善点の報告事項)

教育計画 (教務課長 中川一江)

①企業と連携した実務実習については、2 年生が店舗にて夏期実務実習を行った中で接客等の経験を得て、各々の学ぶべき点を見出していた。

②外来者を実習モデルに設定する件は、設備・人員等の確保が困難であり今年度は実施できなかった。来年度以降の検討課題としたい。

③学生の将来設計に係る意識づけについては、2 年生に対して 2 月に SMBC コンシューマーファイナンスによる金融セミナーを実施した。就職・結婚などライフイベントにかかる資金計画など、学生が将来を現実的に考える一助となった。

5 報告事項 (今回報告事項)

経営企画 (経営企画部長 島田美紀)

- ①H30年度は理容科 36名・美容科 144名の定員が充足した。
- ②埼玉美容学校閉校に伴い4月から編入生を受入れた。(昼間生1名、通信生9名) 昼間生及び通信生7名は3月卒業予定。
- ③H29年度より学校カリキュラムを6時間制に変更した。放課後の時間をシャンプーの練習や技術大会に向けた活動にあてるなど、有意義に活動できている。
- ④H30年度より単位制に移行し、新たに「理容福祉」「美容文化」の授業を開講する。また昨年度までは2年次で履修していた国家試験科目の「関係法規」の授業を1年次から行う。
- ⑤理美容一方の資格保持者対象に、通信課程に「修得者課程」を開講する。理容科12名・美容科15名を定員とし、卒業生等に募集要項を送付予定。
- ⑥将来的に職業大学を目指すにあたり、研修等教職員の資質向上に向けた取り組みを行う。

教育計画(教務課長 中川一江)

- ①H29年度の1年次の退学者は、前年に比べ半減した。今後も退学者を出さないよう学生個々の充実感を高める指導を実践する。
- ②H29年度は7月の関東地区学生技術大会に10名、11月の全国学生技術大会に4名の学生が出場した。
- ③9月に学園祭を実施し、1,000人を超える来場者があった。H30年度は模擬サロン中心の「感謝祭」とさいたま芸術劇場で行う「ヘアショーフェスタ」の実施を予定している。

6 協議事項

①教職員の資質向上の検討について(校長 相川浩一)

現在、各教員に日本理容美容教育センターの研修受講を勧め、本校教員による学科講義を行えるように準備している。また、学校経営に関する研修受講等で教職員の視野を広げ、多角的な意見を出せるような人材育成を計画しているが、このことについてご助言いただきたい。

吉田 / パワーポイントを利用するなど、情報量が多くスピード感ある授業の展開があるとよい。

石井 / 学生が興味を持ちやすいような題材や話題を用いるなど、飽きさせない工夫が必要である。

加藤 / 実務教員としてサロン研修なども行っていただきたい。

間山 / 視野を広げるためには社会人としての基礎力も高めていくことが望ましい。学生に対して自信をもって人生の先輩として対応できることが必要だと思う。

②業界から学校への要望について

石井 / 求人をする側として、2年間の学校生活では職業意識のある学生を育ててほしい。

吉田 / サロンワーク等の実践的なことや、マナー等、授業の中で社会人としての準備ができているとよい。

(質疑応答)

Q サロンでもなかなか目標が見出せず、やる気の出ない若手はいる。自分から学びたくなるような授業の工夫はされているか。

A 学校(理容科長 遠藤昌宏) 国家試験課題の実習だけでは学生のモチベーションが下がるので、自由に作品を作ったり外部講師から刺激を得られるカリキュラム作りに取り組んでいる。

Q 職業意識はどのように学ばせるのか、その計画はあるか

A 学校(校長 相川浩一) 社会科の授業を設け、その中で働くということの意味やライフ・プランについて考えさせるプログラムを実施している。また、実際に社会で活躍している関係団体からの講師による授業を充実させて、具体的な将来のイメージを持たせたいと考えている。

7 閉会の辞(校長 相川浩一)

前回のご意見を元に改善されたことも増えている。今後も実態に沿った意見を参考に学校運営に役立てていきたい。以上で平成29年度第2回教育課程編成委員会を閉会する。

以上